

1 病床機能報告の結果について

R6.3.29 厚生労働省
「第1回新たな地域医療構想等
に関する検討会」資料1



資料2

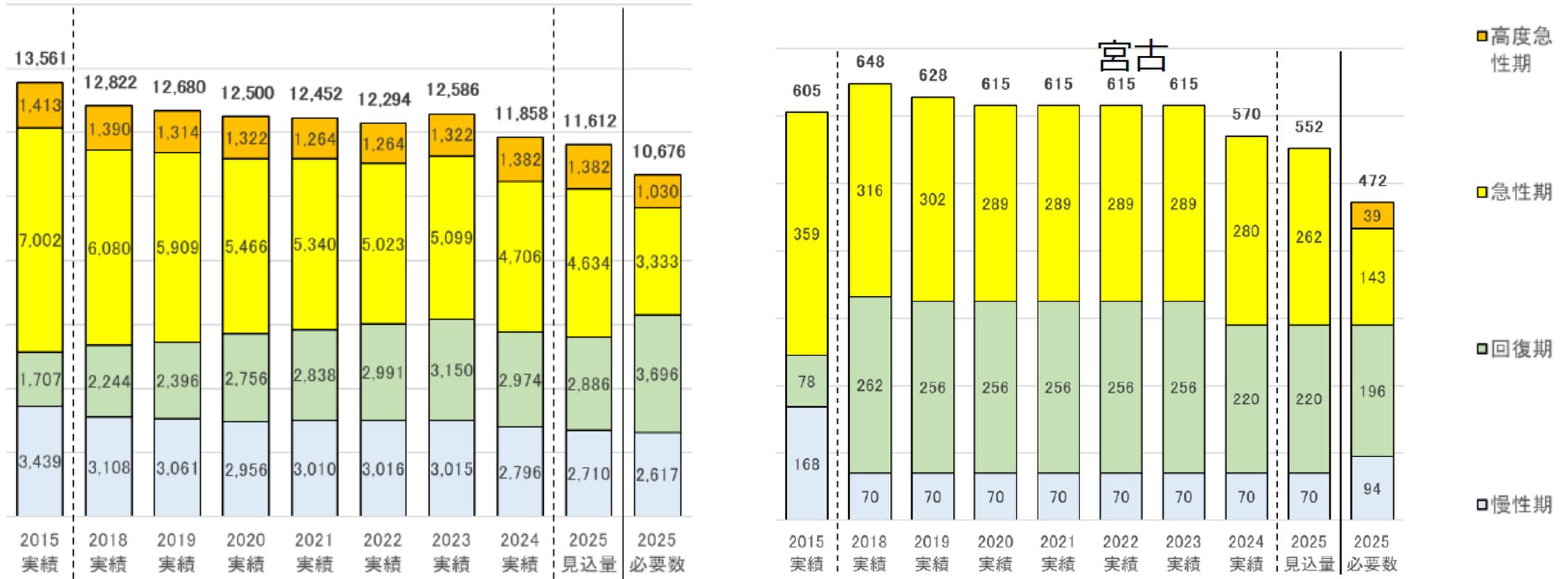
- 地域医療構想は、**中長期的な人口構造や地域の医療ニーズの質・量の変化**を見据え、**医療機関の機能分化・連携**を進め、良質かつ適切な医療を効率的に提供できる体制の確保を目的とするもの。
 - ① 都道府県において、各構想区域における**2025年の医療需要と「病床数の必要量」**について、**医療機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期）ごとに推計し、地域医療構想として策定。**
 - ② 各医療機関から都道府県に対し、現在の病床機能と今後の方向性等を「**病床機能報告**」により報告。
 - ③ 各構想区域に設置された「**地域医療構想調整会議**」において、**病床の機能分化・連携に向けた協議**を実施。
 - ④ 都道府県は「**地域医療介護総合確保基金**」を活用し、医療機関の機能分化・連携を支援。さらに、自主的な取組だけでは進まない場合、「**医療法に定められている権限の行使を含めた役割**」を適切に発揮することで、地域医療構想の実現を図る。

- 地域医療構想は医療法上、医療計画の一部として位置付けられており、本県では平成28年3月に策定。
- 本県の構想区域は、二次保健医療圏（9圏域）と同様に設定。



<岩手県の機能別病床数の推移>

- 本県の機能別病床数は、地域医療構想における令和7年必要病床数に年々近づいているものの、**急性期が過剰、回復期が不足**の状況が継続している。



※岩手県保健福祉部医療政策室調べ

2024（R6）年度病床の状況

医療機関名称	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟 (再開予定)	休棟 (廃止予定)	合計
宮古第一病院	0	0	78	70	0	0	148
岩手県立宮古病院	0	249	0	0	0	71	320
岩手県立山田病院	0	0	50	0	0	0	50
社会福祉法人恩賜財団岩手県済生会岩泉病院	0	0	92	0	0	0	92
さかもと眼科クリニック	0	12	0	0	0	0	12
後藤泌尿器科皮膚科医院	0	19	0	0	0	0	19
令和6年度報告病床数計（A）	0	280	220	70	0	71	641

2025（R7）年度病床の見込

医療機関名称	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	合計
宮古第一病院	0	0	78	70	0	148
岩手県立宮古病院	0	231	0	0	0	231
岩手県立山田病院	0	0	50	0	0	50
社会福祉法人恩賜財団岩手県済生会岩泉病院	0	0	92	0	0	92
さかもと眼科クリニック	0	12	0	0	0	12
後藤泌尿器科皮膚科医院	0	19	0	0	0	19
令和7年度見込病床数計（B）	0	262	220	70	0	552
令和7年度必要病床数（C）	39	143	196	94	0	472
差引（B）－（C）	▲39	119	24	▲24	0	80